特色ある教育

ファカルティリンケージ・プログラム（FLP）

FLPは、各学部に設置された授業科目を有機的にリンクさせ、全学の「知」を結集することで、学生の新たな知的要求に対応する教育ステージを提供するプログラムとして設置されました。幅広い学問領域をもつ総合大学の利点を生かしたこの教育プログラムでは、学部の枠を越えて学問的ニーズの高い分野を体系的に学修することができ、各分野におけるマルチスペシャリストを育成しています。

設置プログラム

- **環境・社会・ガバナンス**
- **ジャーナリズム**
- **国際協力**
- **スポーツ・健康科学**
- **地域・公共マネジメント**

グローバル FLP プログラム

グローバル FLP プログラムは、実学教育を通じて修得した専門知識・技能を、グローバル社会で発揮できる「グローバル・プロフェッショナル」の育成を目指し、すべての科目を外国語で教える全学的教育プログラムです。その中核となる科目「グローバル・テュートリアル」では、海外でのインターンシップを意識した英語・中国語による教育が展開されています。

AI・データサイエンス全学プログラム

文理を問わず全学部生を対象として、AI・データサイエンス分野をリテラシーから応用基礎レベルまで系統的に学修するプログラムです。リテラシーレベルの科目「AI・データサイエンスと現代社会」・「AI・データサイエンス総合」、プログラミング言語などを学ぶ「AI・データサイエンスツール Ⅰ～Ⅳ」、ゼミ活動で課題解決型学習を行う「AI・データサイエンス演習」などの科目により、未来社会において新たな価値を見出す人材の育成を目指します。

「知性 × 行動特性」学修プログラム

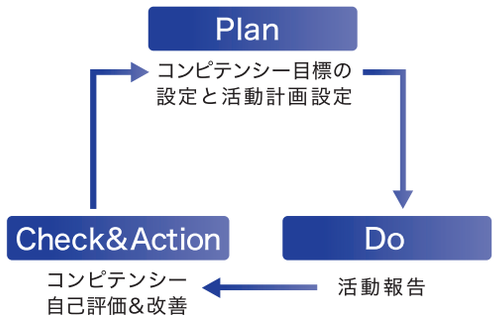
■4年間を通じてコンピテンシーを伸ばす独自の学修プログラム

■社会で必要となる力を着実に身に付けるためのセルフマネジメント・サポートシステム「C-compass」（シーコンパス）

「社会で活躍できる人になるには、どのような力を伸ばせばいいのか」。そんな難題をクリアにしてくれる中央大学独自のセルフマネジメント・サポートシステムが「C-compass」です。社会人に必要な「コミュニケーション力」「自己実現力」をはじめとする7分野31項目の「段階別コンピテンシー」※について半年単位で自己評価を行いながら、PDCA サイクル（計画→実行→評価→改善）を繰り返します。定期的にどの力がどの程度身についているか、あるいは不足しているかがわかるので、次にどのような能力を身に付けて、何を学ぶべきなのかを具体的に考えることが可能となります。

※項目ごとに、レベル0からレベル5まで段階分けした評価基準を設けています。

C-compassによる半年単位でのPDCAサイクル



全学連携教育機構

本学は、総合大学として、各教育組織それぞれの専門分野に立脚した教育課程の編成・実施方針に基づき体系的な教育を展開しています。他方において、急速に進展する情報化、グローバル化への対応能力の修得は、専門分野を問わずすべての学生に求められるものです。これらの汎用的能力として、①問題発見・解決能力、②自己発見・自己認識力、③情報リテラシー能力、④日本語および外国語によるコミュニケーション能力等が挙げられます。

本学においては、これまでこれらの汎用的能力の涵養に関わる全学的教育を個別の委員会組織を単位として実施してきました。そしてさらに、その体制を構築するため、特色ある教育への取り組みのひとつ、ファカルティリンケージ・プログラム（FLP）を中心として、各学部等の教育体系との有機的な連携を図りながら、全学的教育を展開しています。その担い手として、全学連携教育機構を設置し、総合大学の強みを発揮しています。

教育力研究開発機構

今日、大学教育を取り巻く環境が大きく変化しています。18歳人口の急速な減少、社会経済のグローバル化、デジタル・トランスフォーメーションなどへ対応した、新たな大学教育のあり方が問われています。そこで、中央大学における教育のあり方について調査研究開発を行い、教育力を飛躍させることを目的として、2021年4月に教育力研究開発機構を設置しました。

本学の教育力飛躍のプラットフォームとして、①教育コンテンツに関する技術的問題への対応、②オンライン授業コンテンツに関する権利問題への対応、③ICT を活用した教育技法の研究開発、④FD（Faculty Development）と SD（Staff Development）との連携した取り組み、⑤学修成果の評価技法の研究開発、⑥DX に対応した新しい学生ポートフォリオの開発などに取り組みます。また、多様な実績を有する専任研究員の配置、学内の各領域の専門家との連携、産学協働など多様な手法を活用して、本学と日本の高等教育機関の教育力向上に貢献します。